

若手アーティストが世界へ飛び立つ「滑走路」となる  
「立飛パブリックアートアワード 2020」作品プラン募集開始！  
採用者には賞金 50 万円と作品設置の機会を授与。



株式会社立飛ホールディングスは、立川駅北側「みどり地区」の都市開発事業「(仮称) GREEN SPRINGS (グリーンスプリングス)」の一環として「立飛パブリックアートアワード2020」を開催、2018年12月10日(月)―2019年4月4日(木)に、2020年春誕生の(仮称) GREEN SPRINGSに設置するパブリックアートの作品プランを募集します。

アワードのテーマは「Think Our Own Well-being 私たちにとって、ウェルビーイングとは何か?」。「心と体が心地よい状態」という意味を持つ「ウェルビーイング」のコンセプトは、これからの時代の個人や社会のあり方の本質を問うものであり、極めて現代的かつ世界的なテーマです。そして、それは画一的、断定的な「答え」が用意されているものではなく、今を生きる私たち個々人が、能動的に「自らにとってのウェルビーイングとは何か?」を問い続けることによって、多様な可能性が拓かれるテーマであると考えます。本アワードでは、さらに5カ所の設置場所それぞれに合わせたテーマを設け、作品案を募集します。採用作家5組には賞金50万円と制作補助金(設置場所ごとに設定)が与えられ、2020年春に実際に作品を設置していただきます。

40歳未満(グループの場合は平均年齢)の若手作家を公募の対象とし、立川の地から世界に新たな才能を羽ばたかせることをめざす本アワード、この機会にぜひご掲載を検討くださいますよう、よろしくお願いたします。

#### (仮称) GREEN SPRINGS について

(仮称) GREEN SPRINGS は 2020 年春開業予定の街区で、東京都西部でも有数の乗降客数を誇る立川駅北側至近にある都内屈指の緑地面積を持つ国営昭和記念公園に隣接し、都市機能と自然環境が併存する抜群の立地です。約 3.9 ヘクタールの敷地には、広い空、豊かな緑、やすらぎの水景があり、最上階にインフィニティ形状のプールを備える約 80 室のホテル、多様なニーズにハイレベルで応える約 2,500 席の音楽ホール、ライフスタイルを彩る約 40 店舗の商業施設、クリエイティブワークフィールドを提供するオフィスなどから構成され、次の時代の「ウェルビーイング」を提案します。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンターは、株式会社立飛ホールディングスが推進している「(仮称) GREEN SPRINGS」の整備において、アートディレクションとタウンマネジメントを担当しています。

■掲載に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 浅野仁美

〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7840

E-mail [press@spiral.co.jp](mailto:press@spiral.co.jp) <http://www.spiral.co.jp>

**spiral.**

## 募集要項・審査について

## 募集要項

## テーマ

Think Our Own Well-being

私たちにとって、ウェルビーイングとは何か？

本アワードで作品を設置する（仮称）GREEN SPRINGS は、「ウェルビーイング」を街区開発のコンセプトとしています。

「心と体が心地よい状態」という意味を持つ「ウェルビーイング」というコンセプトは、これからの時代の個人や社会のあり方の本質を問うものであり、極めて現代的かつ世界的なテーマです。そしておそらく、画一的、断定的な「答え」が用意されているテーマではなく、今を生きる私たち個々が、能動的に、それぞれに「自らにとってのウェルビーイングとは何か？」を問い続けることによって、多様な可能性が拓かれるテーマだと考えております。こうした認識を踏まえ、本アワードにおける作品募集のテーマを「私たちにとって、ウェルビーイングとは何か？」と設定します。

立川は、街区整備に本格的にパブリックアートを導入した「ファーレ立川」でも知られるまちです。今回のアワードでは、こうした資産とも連携しつつ、「記憶」「環境」「未来」というゾーンテーマを設定。アート作品を通じた表現者と鑑賞者の豊かな対話を生み出すことで、このまちを訪れる人たちが「自らにとってのウェルビーイングとは何か？」を問い直す、機会と場を創造することを目指します。

## 募集作品

本アワードで5組の作家を選定します。

※5か所の設置場所それぞれに合わせたテーマに沿った作品案を募集します。

## 設置場所、作品規定などの詳細は

公式サイト（[www.tachihipubliccartaward.com](http://www.tachihipubliccartaward.com)）にてご確認ください。

## 応募資格

- 個人またはグループ
  - ※何作品案でも応募可能
- 国籍不問
- 応募書類提出時点で40歳未満の方
  - ※グループの場合、メンバーの平均年齢が40歳未満であること

## 応募料

無料

## 賞金及び制作補助金

賞金50万円+制作補助金（設置場所ごとに設定）

## 募集期間

2018年12月10日（月）—2019年4月4日（木） 日本時間24:00 メール必着

## 応募方法、提出物、提出先

下記提出物をメール添付にてご提出ください。

- ① エントリーシート 「タイトル」「コンセプト」を含む
- ② 作品プラン「全体図、画像（CGやイラスト、模型写真等）」
- ③ 過去作品写真
- ④ 3年分のメンテナンスプラン
- ⑤ 予算計画書（3年分のメンテナンス予算を含む）

- ①については12月初旬 公式サイトよりダウンロードしていただけます。  
②～⑤については、それぞれA4用紙1枚以内におさめてください。形式自由。  
①～⑤の合計で10MB以内とします。  
※作品案のみの募集となります。実際の作品は受け付けません。

提出先・お問い合わせ先：立飛パブリックアートアワード2020事務局

E-mail : info@tachihipublicartaward.com

※お問い合わせは、上記のメールアドレスでのみ受け付けます。

### スケジュール

- ・2018年12月10日(月)ー2019年4月4日(木) 募集期間
- ・2019年4月 一次審査 書類
- ・2019年5月 二次審査 審査会(非公開)
- ・2019年6月 審査発表
- ・2019年6～9月 授賞式予定、プラン調整
- ・2020年春 設置

### 審査員(五十音順)



岩淵貞哉 Teiya Iwabuchi

『美術手帖』編集長

1975年横浜市生まれ。1999年慶応義塾大学経済学部卒業。2002年より『美術手帖』編集部に入り、2008年から現職。美術出版社取締役。2017年、ウェブ版『美術手帖』をオープン。公募展の審査員やトークイベントの出演など、幅広い場面で現代のアートシーンに関わる。



大田佳栄 Yoshie Ota

スパイラル チーフキュレーター

一橋大学法学部卒、神戸大学大学院文学研究科西洋美術史学科修了。情報誌の編集者を経て、2001年株式会社ワコールアートセンター入社。2004年よりプロジェクトマネージャーとして館内外のアートプロジェクトに着手、現代美術を軸にした展覧会・フェスティバルのキュレーション、国際事業推進を担う。2012年より国際交流事業「Port Journeys」ディレクター、2016年よりチーフキュレーター、2018年国際事業推進室を開設。最近の主な仕事に、スパイラル30周年事業記念展 覧会「スペクトラム」(2015)、TOKYO ART FLOW00キュレーション(2016)、Lu Yang展「電脳脳神—Electromagnetic Brainology」(2018)。

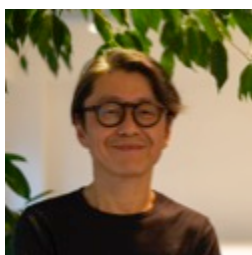


金澤韻 Kodama Kanazawa

現代美術キュレーター

東京芸術大学大学院美術研究科、英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート現代美術キュレーティングコース修了。熊本市現代美術館など公立美術館での12年の勤務を経て、2013年に独立。2017年から十和田市現代美術館の学芸統括としても活動。近年の主な展覧会に「Enfance/こども時代」(パレ・ド・トーキョー、パリ、2018)、「毛利悠子：ただし抵抗はあるものとする」(十和田市現代美術館、十和田、2018)、「茨城県北芸術祭」(茨城県、2016)、「スペクトラム」(スパイラル、東京、2015)など。

<http://kodamakanazawa.com/>



### 清水卓 Taku Shimizu

アーキテクト、デザイナー

株式会社スタジオタクシミズ 代表取締役/チーフデザイナー

1968年東京生まれ

1994年 COOPER UNION ニューヨーク、建築学部卒

1989-1991年 ラファエル・ヴィニオリ・建築事務所、ニューヨーク、インターン

2005年スタジオタクシミズ設立

主要な仕事

建築デザイン、設計、インテリアデザイン

東京ミッドタウン、2007

横浜三井ビルディング、2009

柏の葉ゲートスクエア、三井ガーデンホテル、2014

札幌三井JPビルディング、2014

アイヤラランド、Ayala Triangle Gardens, Park Central Towers、マニラ、～2021

BBCC、クアラルンプール、～2021

ICD One Za'abeel、ドバイ、～2022



### 平賀達也 Tatsuya Hiraga

株式会社ランドスケープ・プラス 代表取締役

立飛みどり地区プロジェクト ランドスケープマスターデザイナー

株式会社ランドスケープ・プラス 代表取締役

1969年徳島県生まれ。1993年ウェストヴァージニア大学ランドスケープアーキテクチャー学科卒業。同年日建設計に入社。2008年にランドスケープ・プラスを設立し、現在に至る。

日本ランドスケープアーキテクト連盟副会長。東京工業大学及び東京農業大学非常勤講師。

代表作に二子玉川ライズ、としまエコミューゼタウン、南池袋公園など。都市の中で自然とのつながりを感じられる空間づくりや仕組みづくりを実践している。



### ライヤ・コリ Raija Koli

フレームコンテンポラリーアートフィンランド ディレクター

多様な経験豊富なアート&カルチャーのディレクター。ヘルシンキカルチュラルファンデーションのディレクターや、"フレーム"フィンランドアートファンデーション/コンテンポラリーアートフィンランドのアートディレクターを務める。

2003-2005 在ロンドン・フィンランドインスティテュートアートマネージャー

2005-2007 在ヘルシンキ・スウェーデンシアタープロダクションマネージャー

2007-2013 在ロンドン・フィンランドインスティテュートディレクター

#### 《開催概要》

名称：立飛パブリックアートアワード2020

募集期間：2018年12月10日（月）—2019年4月4日（木）

公式サイト：www.tachihipublicartaward.com

問い合わせ先：TPAA2020事務局 E-mail：info@tachihipublicartaward.com

主催：株式会社立飛ホールディングス

後援：オランダ王国大使館/フィンランド大使館/在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

企画制作：スパイラル/株式会社ワコールアートセンター